

随意契約理由書及び比較見積省略理由書

工事名：南大阪湾岸流域下水道 中部水みらいセンター
2系No. 3循環水ポンプ外補修工事

本工事は、中部水みらいセンターに設置されている生物反応槽循環水ポンプが経年劣化により不具合が発生している為、不良部品の取替を行い、本来の機能を回復させるものです。

当該機器はいわゆる汎用機器ではなく、製作会社固有の技術に基づいて設計・製作されたものです。従って本工事を実施するには、設計、製作技術に関する知見、高度な診断能力、不具合に対する処置検討能力及び補修工事に伴う交換部品の入手と熟練した技術者の確保が必要であるため、他者では実施できないものです。

以上のことから、本工事を実施できるのは当該機器の設計・製作を実施した株式会社鶴見製作所以外になく、地方公営企業法施行令第21条の14第1項第2号の規定により、同者と随意契約を締結するものです。

また、大阪府財務規則の運用第62条関係第2項第1号の規定により、比較見積を省略することとします。